

## 鳥栖商業高校の特徴や誇れるもの

- 北に九千部山を仰ぎ、緑豊かな自然に囲まれた場所に、昭和46年4月に開校し、地域社会や商業の振興発展に大きく寄与している。
- 流通のクロスポイントである鳥栖市で、ビジネスに関する専門的な知識と技能を修得できる。
- 平成23年度、情報処理部が「第19回全国高等学校生徒商業研究発表大会」において、最優秀賞を受賞した。
- 毎年鳥栖市文化会館で「鳥栖商フェスティバル」を開催している。文化部の部活動が日頃の練習の成果を発表したり、展示をしたり、それぞれが魅力ある素晴らしいパフォーマンスを披露している。



- 就職状況が安定しており、毎年の内定率は100%である。進学にも個別に丁寧に対応している。

## 「地域×商業！」の「課題研究」

商業科目「課題研究」では「地域×商業」テーマに、各学科・コースで学んだことを生かしながら地域経済の一員として研究に取り組んでいる。

- 地域探究班（“鳥栖周辺の活性化”をテーマに活動）
- 情報マルチメディア班（地元小学校でのプログラミング教室の企画・運営、ICTを活用した作品制作活動）
- マーケティング班（商品やサービスに関する研究、販売促進等に関する研究活動）
- 商品企画・開発班（商品開発や商品企画の提案、コラボ商品の開発活動）
- グローバル探究班（異文化理解について学ぶ活動）
- 保育班（地元保育園との交流活動）等、様々な班に分かれ地域の行政や企業等と協同しながら学びを深めている。



公園マップの制作



中学校での学校説明

所在地：鳥栖市平田町1110番地 生徒数：467名  
 連絡先：TEL 0942-83-2153 FAX 0942-81-1020  
 URL：https://education.saga.jp/hp/tosushougyoukoukou

## さがを誇りに思う教育講演会

佐賀の歴史や文化、人物などについて講演会を実施し、ふるさと佐賀について知り、佐賀を愛し誇りに感じる人材の育成を図るために講演会を行った。講師には、吉野ヶ里遺跡の発掘調査リーダーとして活躍された、佐賀城本丸歴史館館長 七田忠昭さんをお招きした。「佐賀の過去の輝きから未来を見つめようー弥生時代と幕末維新期に輝きを放った佐賀ー」と題して、ご経験を中心にお話していただいた。

## トイレ清掃活動で鳥栖市からの感謝状

学校最寄り駅である肥前麓駅は鳥栖生の約3分の1が利用している。このトイレ清掃は市役所の方が行っていた。「一番利用している私たちが市役所の方だけに任せるのは申し訳ない！」という声があがり、生徒会を中心に市役所の方と協議した。その結果、週1回放課後に生徒会と希望参加者で肥前麓駅のトイレ清掃活動を行っている。この活動に対して鳥栖市長から感謝状をいただいた。



鳥栖商高生に市長が感謝状  
 佐賀新聞 令和6年3月6日21面掲載

## 異文化を理解する心を養う交流活動

姉妹校である台湾桃園市立中壢商業高級中等學校との訪問交流・オンライン交流、韓国デイル観光高等学校短期研修受入・オンライン交流等、積極的に外国人との交流を行っている。

